

資料1

経営健全化計画を策定した公営企業会計の団体名・会計名及び各会計の計画の概要

平成21年度決算に基づき、新たに経営健全化計画を策定した公営企業会計の団体名・会計名及び各会計の計画の概要は次のとおりです。

○経営健全化計画を策定した公営企業会計の団体名・会計名一覧

事業区分	都道府県名	市区町村名	会計名
病院事業	青森県	北部上北広域事務組合	病院事業会計
下水道事業	鹿児島県	瀬戸内町	農業集落排水事業特別会計

**青森県 北部上北広域事務組合 病院事業会計
経営健全化計画の概要**

1 資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

- 医師不足及び人口減少による患者数の減少
- 経営意識や改革意識の不足、経営悪化に対する経営改革の遅れ
- 医業収益の減少に対し、人件費や委託費等の経費が固定化

2 計画期間

平成22年度から平成26年度まで5年間

3 経営の健全化の基本方針

- 地域の基幹的医療機関としてコンパクトで安定した医療機関を目指す
- 機構改革(職員削減、PR部署設置など)、トータルマネージメントの実施
- ICT化推進による医師確保

4 資金不足比率を経営健全化基準未滿とするための方策

- 医療画像システム、オーダーリングシステム、電子カルテの導入
- 7対1看護配置体制、訪問看護等の実施
- 一般健診、乳がん・肺がん・心臓ドックの推進
- 構成町村からの財政支援(総額950百万円の基準外繰入)
- 委託業務・臨時職員配置の見直し、事務局の機構改革 等

5 4の方策に係る収入及び支出に関する計画

(単位:百万円)

項目	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 決算	25年度 決算	26年度 決算
料金収入	2,096	2,029	2,197	2,092	2,010	2,222
他会計繰入金	301	506	589	590	593	613
職員給与費	1,648	1,676	1,649	1,598	1,504	1,427
経費	353	343	336	316	318	301

6 各年度ごとの資金不足比率の見通し

(単位:%)

	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 決算	25年度 決算	26年度 決算
資金不足比率	23.1	37.9	29.6	26.0	20.2	3.5

7 その他経営の健全化に必要な事項

- 経営改善委員会(院外)、健全化進捗チーム(院内)の設置
- 医師の処遇見直し 等

**鹿児島県 瀬戸内町 農業集落排水事業特別会計
経営健全化計画の概要**

1 資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

- 下水道接続率の低迷
- 使用料算定対象経費に対する使用料の設定が低い
- 維持管理費の増加 等

2 計画期間

平成22年度のみ1年間

3 経営の健全化の基本方針

- 下水道接続率の向上
- 使用料の改定
- 維持管理費の見直し
- 使用料徴収に口座振替を推奨 等

4 資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

- 一般会計からの繰入金の増額確保
- 営業費用の見直し

5 4の方策に係る収入及び支出に関する計画

(単位:百万円)

項目	21年度 決算	22年度 決算
他会計繰入金	26	28
営業費用	9	8

6 各年度ごとの資金不足比率の見通し

(単位:%)

	21年度 決算	22年度 決算
資金不足比率	43.9	-

7 その他経営の健全化に必要な事項

- 悪質滞納者に対する給水停止の実施 等